



住宅の現状

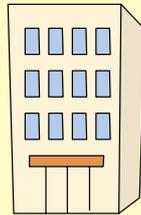
< 建て方 >

共同住宅の割合は、
引き続き拡大

住宅の建て方別割合の推移をみると、一戸建の割合が昭和48年の64.8%から平成10年の57.5%へ縮小し、また、長屋建も昭和48年の12.3%から平成10年の4.2%へと大きく縮小しています。これとは反対に、マンションなどの共同住宅は、昭和48年の22.5%から平成10年には37.8%と大幅に拡大し、住宅の集合化が引き続き進んでいることがわかります。

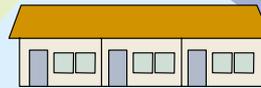
平成10年

37.8%



共同住宅
昭和48年
22.5%

長屋建
昭和48年
12.3%



平成10年
4.2%



住宅の建て方別割合 全国 (昭和48年～平成10年)



